

東弁の活動



普天間飛行場の辺野古移設を論じるシンポジウムを開催

2015年11月5日、弁護士会館2階講堂クレオにて、東京弁護士会が主催して「辺野古の今を知る」～新基地建設計画の問題点と埋立阻止の可能性～と題し、シンポジウムを開催した。埋立承認の取消しをめぐり、国と沖縄県が法的に争っている最中であり、時宜を得た有意義なものとなった。



パネリスト

宮城 栄作 氏…^①
(沖縄タイムス東京支社 報道部長)

徳田 博人 氏…^②
(琉球大学教授)

金高 望 弁護士…^③
(沖縄弁護士会／辺野古埋立承認取消訴訟弁護団 事務次長)

藤川 元 会員…^④
(東京弁護士会 人権擁護委員会 沖縄問題対策部会 部会長)

*シンポジウムの詳細は、本誌 36-37 頁を参照